

新建ハウジング 2025年新春特集号

「工務店業況アンケート調査」

～ご協力のお願い～

日頃より新建ハウジングをご愛顧いただき、また取材活動にご協力いただきありがとうございます。

新建ハウジングは、地域工務店の応援紙の立場から、工務店の経営や家づくりに役立つような住宅産業のニュース・情報や事例を発信し、業界全体の活性化に努めております。

弊紙では2025年新春特集号の発行（2025年1月10日予定）にあたり、工務店をはじめとする住宅事業者を対象に「業況アンケート調査」を実施いたします。

より多くの皆様に業況アンケート調査にご協力いただき、2025年の住宅産業市場を占う有意義な情報をお届けしたいと考えております。

趣旨ご賢察賜りご協力くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2枚目以降（計6枚）のアンケート調査用紙の各質問項目にご回答・ご記入いただき、下記のFAX番号までご返信くださいますようお願い申し上げます。

FAX 送り先 .03-3556-5526

回答期限: 12月16日(月)23:59まで

※ なお、業況アンケート調査については、ウェブ上でもご回答いただくことができます。下記URLを直接ご入力いただくか、右の二次元バーコードを読み取っていただき、専用ページよりご回答ください。

<https://questant.jp/q/gyokyo24-25>



ご不明な点などございましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

■お問い合わせ

新建新聞社 東京本社 新建ハウジング編集部
TEL:03-3556-5525 メール :post@s-housing.jp

■「業況アンケート調査」用紙ご返信先

新建ハウジング編集部 FAX: 03-3556-5526 担当: 荒井・松本

■回答される方について

| | | | |
|---|--|-----|-------------------------------------|
| [新築ハウジング]を <input type="checkbox"/> 購読している <input type="checkbox"/> 購読していない | | | |
| 会社名 | | 部署名 | |
| 役職名 | | 氏名 | 様 |
| E-mail | | | |
| 年代 | <input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上 | | |
| 性別 | <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無回答 | | |
| 職種(複数可) | <input type="checkbox"/> 経営者 <input type="checkbox"/> 役員・取締役 <input type="checkbox"/> 営業 <input type="checkbox"/> 施工・現場管理 <input type="checkbox"/> 大工・職人 <input type="checkbox"/> 設計 <input type="checkbox"/> 経理・総務 <input type="checkbox"/> 広報・企画系 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| 所在地 | 都・道・府・県 | | <input type="checkbox"/> 国外の場合はチェック |
| 業種(複数可) | <input type="checkbox"/> 工務店 <input type="checkbox"/> 設計事務所 <input type="checkbox"/> リフォーム業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> その他 | | |
| 従業員数 | <input type="checkbox"/> 1～5人 <input type="checkbox"/> 6～10人 <input type="checkbox"/> 11～30人 <input type="checkbox"/> 31～50人 <input type="checkbox"/> 51～100人 <input type="checkbox"/> 101～200人 <input type="checkbox"/> 201人以上 | | |

■2024年の受注実績と2025年の見通しについて

Q1. 2024年(1～12月)の新築住宅の受注棟数(契約ベース)をお選びください。

- 0棟・改修のみ 1～5棟 6～10棟 11～30棟 31～50棟
51～100棟 101～150棟 151～299棟 300棟以上

Q2. 2024年の新築住宅1棟あたりの平均単価(税込)を教えてください。

- 2000万円未満 2000万～2500万円未満 2500万～3000万円未満
3000万～3500万円未満 3500万～4000万円未満 4000万～4500万円未満
4500万円以上

Q3. 2024年の新築住宅1棟あたりの平均延べ床面積(坪数)を教えてください。

- 20坪以下 21～25坪 26～30坪 31～35坪 36坪以上

Q4. 2024年の新築住宅1棟あたりの「利益率」について、2023年との比較であてはまるものをお選びください。

- 大幅に上昇 やや上昇 変わらない やや低下 大幅に低下
(理由:)

Q5. 2024年の新築住宅の受注は2023年(1～12月)に比べて増えましたか。減りましたか。

- 増えた 変わらない 減った

Q6. Q5で「増えた」と回答された方、どれくらい増えましたか。

- 1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q7. Q5で「減った」と回答された方、どれくらい減りましたか。

- 1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q8. 2025年(1～12月)の新築住宅の受注見通しは、2024年(同時期)に比べて増えますか。それとも減りますか。

- 増える 変わらない 減る わからない

Q9. Q8で「増える」と回答された方、どれくらい増える見通しですか。

- 1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q10. Q8で「減る」と回答された方、どれくらい減る見通しですか。

- 1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q11. 2024年(1～12月)のリフォーム・リノベーション^{*}の受注件数(契約ベース)をお選びください。^{*}工事費500万円以上(税込)の案件

- 0件・新築のみ 1～5件 6～10件 11～30件 31～50件
51件以上

Q12. 2024年のリフォーム・リノベーション1件あたりの平均請負金額(税込)を教えてください。

- 500万～1000万円未満 1000万～1500万円未満 1500万～2000万円未満
2500万～3000万円未満 3000万円以上

Q13. 2024年のリフォーム・リノベーション1件あたりの「利益率」について、2023年との比較ではまるものをお選びください。

- 大幅に上昇 やや上昇 変わらない やや低下 大幅に低下
(理由：)

Q14. 2024年のリフォーム・リノベーションの受注は2023年(1～12月)に比べて増えましたか。減りましたか。

- 増えた 変わらない 減った

Q15. Q14で「増えた」と回答された方、どれくらい増えましたか。

- 1～5件 6～10件 11～15件 16～20件 21件以上

Q16. Q14で「減った」と回答された方、どれくらい減りましたか。

- 1～5件 6～10件 11～15件 16～20件 21件以上

Q17. 2025年(1～12月)のリフォーム・リノベーションの受注見通しは、2024年に比べて増えますか。減りますか。

- 増える 変わらない 減る わからない

Q18. Q17で「増える」と回答された方、どれくらい増える見通しですか。
1～5件 6～10件 11～15件 16～20件 21件以上

Q19. Q17で「減る」と回答された方、どれくらい減る見通しですか。
1～5件 6～10件 11～15件 16～20件 21件以上

Q20. 2024年に非住宅（店舗や事務所、医療施設など）の新築を受注しましたか。
はい いいえ

Q21. Q20で「はい」と回答した方にお聞きします。
受注した非住宅の用途（店舗、事務所、医療施設など）と件数を教えてください。
(用途：) 件数：)

■ 2024年の経営環境について

Q22. 貴社の新築住宅の平均坪単価は、2024年の1年間でどれくらい上昇しましたか。
5%未満 5～10%未満 10～15%未満 15～20%未満 20%以上

Q23. 貴社のリフォーム・リノベーションの平均㎡単価は、2024年の1年間でどれくらい上昇しましたか。
5%未満 5～10%未満 10～15%未満 15～20%未満 20%以上

Q24. 2024年の1年間で、集客・受注状況はどう変化しましたか。
集客数が増え、受注も増加した 集客数は増えたが、受注にはつながらない
集客・受注共横ばいで推移 受注は維持できているが、集客数が減った
集客・受注どちらも減った

Q25. 2024年、特に好調だったと感じる集客チャネルを、3つまでお答えください。
自社ホームページ Instagram YouTubeチャンネル X (旧 Twitter)
メールマガジン モデルハウス 総合展示場
ポータルサイト [SUUMO など] 口コミ情報サイト
住宅雑誌 新聞の折り込みチラシやポスティング 見学会・セミナー・イベント
資料請求 OB顧客などからの紹介・口コミ その他 ()

Q26. 集客・受注難への対策として貴社が行っている取り組みを教えてください。※複数回答可
新たな顧客層の開拓 分譲住宅の販売 規格住宅の展開
リフォーム・リノベーション・中古住宅へのシフト 紹介受注の強化
OB顧客へのアプローチ [メンテナンス、リフォームなど] の強化
モデルハウス・展示場などの新設・リニューアル 集客チャネルの変更
情報発信・広報の強化 特にない
その他 ()

Q27. 2024年、自社の顧客層(属性、予算など)や要望、

競合他社はどのように変化したと感じていますか。 ※複数回答可

- 予算が合わない人が増えた 年齢層が上がった 年齢層が下がった
性能・仕様への要求が増えた、厳しくなった 値引きを要求されるようになった
ローコスト系の住宅・会社と比較されるようになった
ハイエンド系の住宅・会社と比較されるようになった
リノベーションや中古住宅など新築以外を検討している人が増えた
大きな変化は感じていない
その他()

Q28. 現在、貴社で人材が足りない、採用が難しいと感じる職種を教えてください。 ※複数回答可

- 設計 集客・営業 施工・現場管理 広報・企画系 総務・経理
大工・職人・協力業者 その他()
人手不足は感じていない

Q29. 人手が足りないと感じる職人・協力業者の職種を教えてください。 ※複数回答可

- 基礎 大工 建具 左官 電気 管(設備) 板金
内装 その他() 人手不足は感じていない

Q30. 2024年、貴社で新たにDXツールを導入したり、

DXの取り組みを強化した業務を教えてください。 ※複数回答可

- 設計 営業 施工・現場管理 広報・企画系 総務・経理
その他() 特になし

Q31. DXに取り組んだ業務について、具体的にお書きください。

()

Q32. 2024年、業務に生成系AIを取り入れましたか。

- 既に取り入れている 取り入れたいが、まだ取り入れられていない
取り入れていないし、予定もない

Q33. Q32で「既に取り入れている」と回答した方にお聞きます。

どのような業務で生成系AIを利用しましたか。

- 設計 集客・広報 営業 施工・現場管理 総務・経理
その他()

Q34. Q33で回答した業務について、生成系AIをどのように使ったか、具体的にお書きください。

()

Q35. 現在、解決したい具体的な経営課題があれば教えてください。

()

■ 2025年の経営環境の見通しについて

Q36. 2025年の住宅市場・需要は2024年に比べて、どうなると予測していますか。

縮小・減少する 横ばいで推移する 拡大・増加する

(理由: _____)

Q37. 2025年の自社の「売上計画」(目標)について、あてはまるものをお選びください。

大幅増 やや増 変わらない やや減 大幅減

(理由: _____)

Q38. 2025年の自社全体の「利益」(見込み)について、あてはまるものをお選びください。

大幅増 やや増 変わらない やや減 大幅減

(理由: _____)

Q39. 2025年に貴社が家づくりで改善・強化しようと考えていることを教えてください。

※複数回答可

設計・デザイン力 性能(断熱・耐震・耐久性など) 規格化・標準化

商品開発 施工品質 コストダウン その他(_____)

Q40. 2025年に貴社が経営面で強化しようと考えていることを教えてください。 ※複数回答可

人材育成 DX・業務効率化・生産性向上 働き方改革

地域貢献、社会的な課題への対応 集客・情報発信 事業の多層化・多角化

事業継承 その他(_____)

■ 法改正や社会情勢への対応について

Q41. 2025年4月に施行される改正建築物省エネ法(省エネ基準適合義務化)への対応状況を教えてください。

既に対応済み 対応は進めているが問題や不安がある まだ対応していない

Q42. 省エネ基準への適合はどう判断する(予定)ですか。

仕様規定 省エネ[外皮・一次エネルギー消費量]計算

その他(_____)

Q43. 省エネ計算(外皮計算や一次エネルギー消費量計算など)を外注していますか。

社内で行っている 案件によっては外注する 全て外注している

Q44. 現在の貴社の標準的な外皮(断熱)性能はどの程度ですか。

省エネ基準(断熱等級4) ZEH水準(断熱等級5) HEAT20・G1

HEAT20・G2(断熱等級6) HEAT20・G3(断熱等級7)以上

その他(_____)

Q45. 2025年4月に施行される改正建築基準法(4号特例の縮小、壁量基準の見直し)への対応状況を教えてください。

既に対応済み 対応は進めているが問題や不安がある まだ対応していない

Q46. 許容応力度計算などの構造計算(外注を含む)を行っていますか。

全棟で行っている 必要な案件(3階建てなど)のみ 壁量計算しかやったことがない

Q47. Q46で「全棟で行っている」、「必要な案件(3階建てなど)のみ」を選択した方にお聞きします。構造計算はいつから行っていますか。

2024年から 2020～2023年から 2016～2019年から 2015年より前から

Q48. 2025年4月の建築基準法・建築物省エネ法改正に伴い、審査・確認申請の長期化・遅延など混乱が起きることも想定されます。混乱への対策を準備・検討していますか。

はい いいえ

Q49. Q48で「はい」と回答した方にお聞きします。どのような対策を準備・検討していますか。

顧客に遅延の可能性を説明 顧客と遅延した場合の対応について合意書を取り交わす
完全着工 着工の前倒し(現行基準で審査・申請) 着工の延期 仕様規定で審査
その他()

Q50. 2025年の住宅産業市場、経営環境はどのようになると感じているか、自社がどのような戦略をとっていくか、地域工務店がいま何をしていくべきか等々、お考えやご意見を何でも自由にお聞かせください。

～ご多忙のところご協力いただき、誠にありがとうございました～

下記 FAX 番号まで、この回答用紙をご返信ください

FAX 送り先 .03-3556-5526

新建ハウジング編集部

担当：荒井・松本

回答期限：12月16日(月)23:59まで